

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月12日			
平成15年度	事業コード	12320	電話	042-769-9230
担当部課名	保健福祉部	地域医療	課	地域医療 係
事務事業名	休日柔道整復施療所運営費補助金			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第3節	市民医療の充実	4年度
施策名	第2施策	救急医療体制の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

休日柔道整復施療所運営費補助金交付要綱
---------------------

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

その他の経費

## 5 事務事業の分類

市単独事業

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
休日に捻挫、脱臼、打撲などの応急施療を行う事業に対し助成する。	市民全般
	対象数 616,439人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
事業内容 施療日数 71日、施療時間 9:00～17:00、施療場所 市内北部及び南部に各1ヶ所 患者実績 321人	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	患者数(人)	受診者合計	患者実績により、成果指標とする	248	269	321		
活動指標	開設率(%)	開設日/開設予定日×100	開設率により事業の達成状況を見る	100	100	100	100	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	841	841	841	807	807
人員・時間数	0.1人/年	0.1人/年	0.1人/年	0.1人/年	0.1人/年
人件費	800	800	800	800	800
その他経費	0	0	0	0	0
合計	1,641	1,641	1,641	1,607	1,607
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	607,293	612,605	616,439		
対象の単位あたり経費	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!	#DIV/0!

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	休日に運動中等の捻挫、打撲等の救急治療を実施しているため、事業は達成されていると考えている。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	緊急の捻挫、打撲等の救急治療は、休日で整形外科医の診療を受けられない時間帯であるため必要性は十分あると考えている。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	急病事業の一環として、有効的な事業であると考えている。
(4)効率性 評価 B ▼	A：優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	事業の性格上費用対効果を図ることは難しいと考えるが、効率性は十分あると考えている。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	市民全般を対象としているため、公平性は保たれている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 救急患者は今後とも増加されることが予想されるため、十分向上の余地はあると考えられる。	手段	少ない補助額で事業を運営しているため、現段階では、削減手段はない。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 休日における救急治療を行うことは重要なことであり、今後とも更なる充実を図り対応していくことが大切であると考えている。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--